



アスファルト舗装の加熱注入式クラックシール材

# RC加熱シーラー



## ● RC加熱シーラーとは

アスファルトに特殊熱可塑性エラストマー等をブレンドした加熱注入式クラックシール材です。

アスファルト舗装のクラックに注入・充填することで、雨水の浸透を防止し、舗装の破壊を予防します。

RC加熱シーラーは低弾性と高弾性の2つのタイプがございます。

低弾性と高弾性  
2タイプ

## ● RC加熱シーラーの特徴

- 浸透性に優れ、クラック深部に浸透するため、止水を確実にします。
- 既設アスファルト混合物との接着性や追従性に優れています。
- 耐熱性に優れ、再加熱しても極端な物性の低下がありません。
- 盛夏期においても表面はベタつきません。
- 高弾性タイプは低温可とう性に優れ、冬季におけるクラックの発生を抑制します。



● 内容量: 15kg/箱



東亜道路工業株式会社

<http://www.toadoro.co.jp>

詳しくは当社 web で検索

☐ カタログコード

S05

検索

## 注入施工状況



清掃工



注入工



均し工



付着防止工

注) RC加熱シーラーは、コンクリート舗装のクラックにも適用できます。

# RC加熱シーラーの施工

## 1 準備

RC加熱シーラーを箱から取り出し、溶解釜で溶解し、注入温度まで加熱します。

## 2 清掃

エアコンプレッサ等を使用し、クラック内部のゴミやホコリを除去します。

## 3 注入

加熱溶融したRC加熱シーラーをクラックに注入します。推奨注入温度は200℃です。上限加熱温度230℃とします。

## 4 整形

凸部のないように金属製のコテなどで直ちに均します。

## 5 付着防止

石粉あるいは珪砂を速やかに散布します。

## 6 養生

常温に下がるまで養生します。

## 7 交通開放

交通開放します。

## RC加熱シーラーの代表性状

試験項目	低弾性	高弾性	試験方法
	基準値	基準値	
針入度(円すい針) mm	6以下	9以下	舗装調査・試験法便覧
軟化点 ℃	80以上	80以上	
弾性初期貫入量 1/10mm	—	5~15	
弾性復元率 %	—	60以上	
流れ mm	5以下	3以下	
引張量 mm	3以上	10以上	FS-SS-S-200E
不粘着性(60℃)	付着しないこと	付着しないこと	
高温粘度(200℃) mPa・s	報告	報告	
浸透性(200℃) mm	50以上	25以上	
密度 g/cm <sup>3</sup>	報告	報告	

## TOA 東亜道路工業株式会社

本社 〒106-0032 東京都港区六本木7-3-7  
 技術研究所 〒300-2622 茨城県つくば市東315-126  
 北海道支社 〒007-0825 札幌市東区東雁来五条1丁目1-18  
 東北支社 〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-3-20 損保ジャパン日本興亜仙台一番町ビル  
 関東支社 〒106-0032 東京都港区六本木7-3-7  
 北陸支社 〒951-8057 新潟市中央区月町1988番地フレンジビル2F  
 中部支社 〒461-0011 名古屋市東区白壁1-45白壁ビル5F  
 関西支社 〒556-0016 大阪市浪速区元町1-4-17  
 中四国支社 〒732-0052 広島市東区光町2-14-16  
 九州支社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-8-31九州ビル6F

TEL03(3405)1811(代)  
 TEL029(877)4150(代)  
 TEL011(781)8511(代)  
 TEL022(225)6591(代)  
 TEL03(3423)0231(代)  
 TEL025(228)5333(代)  
 TEL052(962)1831(代)  
 TEL06(6649)2102(代)  
 TEL082(568)2951(代)  
 TEL092(471)6936(代)